

令和8年度 学力検査 出題の方針

中学校学習指導要領（平成29年3月告示）にそって、基礎的・基本的な知識・技能の定着と、学習や実生活の場面において、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の力をみるものとする。

出題に当たっては、次のとおりとする。

- (1) 中学校における日常の学習活動に基づく内容とする。
- (2) 出題する内容が一部の領域に偏らないようにする。
- (3) 検査時間等を考慮し、適切な問題量とする。

A日程における各教科の出題のねらい

国 語

- 1 言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識及び技能と、国語で正確に理解し適切に表現する思考力・判断力・表現力等の力をみることをねらいとした。
- 2 言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化については、漢字の読み書き、書写、文法の基礎的な事項、情報と情報との関係に関する事項、伝統的な言語文化に関する事項などについての力をみるものとした。
- 3 「書くこと」については、文章の展開に即して内容を捉えたり、文章の内容について自分の考えをもったりしたうえで、目的や必要に応じて適切に書き表す力をみるものとした。
- 4 「読むこと」については、文脈の中における語句の意味を的確に捉えるとともに、文章の構成や論理の展開などに注意しながら、内容を正確に理解する力をみるものとした。

社 会

- 1 「地理的分野」、「歴史的分野」、「公民的分野」から均等に出題し、我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関する理解と、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力をみることをねらいとした。
- 2 「地理的分野」については、地理的事象を地図や資料との関係において出題し、世界と日本の地域構成、世界や日本の様々な地域に関する自然環境や産業などからみた地域的特色などについて問うものとした。
- 3 「歴史的分野」については、歴史的事象を年表や資料との関係において出題し、我が国の古代から近現代までの各時代の特色と移り変わり、我が国と世界の歴史上の関連などについて問うものとした。
- 4 「公民的分野」については、現代の社会的事象を資料との関係において出題し、現代社会の特色、政治のしくみ、経済のしくみ、国際社会の諸課題などについて問うものとした。

数 学

- 1 「数と式」, 「図形」, 「関数」, 「データの活用」から出題し, 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などの理解, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能と, 数学を活用して事象を論理的に考察したり, 数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察したり, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したりする力をみることをねらいとした。
- 2 「数と式」では, 数の概念についての理解の程度, 文字を用いた式に表現したり, 文字を用いた式の計算や処理をしたりする力をみるものとした。
- 3 「図形」では, 図形の内容, 図形の性質や関係についての理解の程度, 数学的な推論に基づいて考察し表現する力をみるものとした。
- 4 「関数」では, グラフの特徴についての理解の程度, 関数を用いて事象を捉え表現する力, 関数と図形を関連付けて考察する力をみるものとした。
- 5 「データの活用」では, 目的に応じて収集した資料を処理し, その資料の傾向を読み取り判断する力, 具体的な事柄について起こり得る場合を順序よく整理して正しく数え上げ, 不確定な事象の確率を求める力をみるものとした。

理 科

- 1 「第1分野」, 「第2分野」から均等に出題し, 自然の事物・現象についての理解, 科学的に探究するために必要な観察, 実験などに関する基本的な技能と, 観察, 実験などを行って自然の事物・現象を科学的に探究する力をみることをねらいとした。
- 2 「第1分野」については, 音の性質, 身のまわりの物質とその性質, 原子の成り立ちとイオン, 化学変化と電池, 電流・電圧と抵抗, 磁界中の電流が受ける力, 電磁誘導と発電などについて問うものとした。
- 3 「第2分野」については, 植物の体の共通性と相違点, 身近な地形や地層, 岩石の観察, 地層の重なりと過去の様子, 天体の動きと地球の自転・公転, 太陽の様子, 葉・茎・根のつくりとはたらきなどについて問うものとした。

英 語

- 1 英語の特徴やきまりに関する知識及び技能と, 「聞くこと」, 「読むこと」, 「書くこと」の3領域における, 情報を整理しながら考えなどを形成し, 英語で表現したり, 伝え合ったりする思考力・判断力・表現力等の力をみることをねらいとした。
- 2 「聞くこと」については, 日常的な話題について, 必要な情報を聞き取ったり話の概要を捉えたりする力, 相手からの質問に答えたりする力などをみるものとした。
- 3 「読むこと」については, 日常的な話題について, 書かれたものから必要な情報を読み取ったり文章の概要を捉えたりする力, 社会的な話題について, 文章の要点を捉える力などをみるものとした。
- 4 「書くこと」については, 正しい語順で文を構成する力, 場面や状況に応じて適切な語句や文を選んだり書いたりする力, 日常的な話題について自分の考えや気持ちなどを伝えたり, 社会的な話題に関して考えたことを書いたりする力などをみるものとした。